

# HICE

News

No.440

WINTER  
2026

2026年冬号



Hamamatsu Foundation for International Communication and Exchange

公益財団法人 浜松国際交流協会(HICE)

## FIND A JAPANESE CLASS



From July, U-ToC will offer several new Japanese classes.  
Please see the flyer for details.

## THE 16TH HAMAMATSU GLOBAL FAIR 16° FESTIVAL GLOBAL DE HAMAMATSU



A partir de julho o U-ToC terá outros cursos. Veja o panfleto

## EVENT SCHEDULE



**1/10 SAT** Consultation Session by the Blue Tax Return Association  
Intercultural Center / 10:00-12:00

**1/17 SAT** Application Consultation & Briefing Session Open for the 2026 Grant for the Promotion of Multiculturalism and International Exchange  
Intercultural Center / 14:00-16:00

**1/31. 2/7 SAT SAT** Tax Consultations for Foreign Residents  
Intercultural Center / 9:30-12:00-13:00-16:00

**2/8 SUN** 16th Hamamatsu Global Fair  
Create Hamamatsu / 10:00-17:00

**2/15 SUN** Life Stage Course for Vietnamese Residents  
Hamamatsu Nanbu Community Collaboration Center / 10:00-16:30

**INFORMATION**

Application Consultations Open for 2026 Grant for The Promotion of Interculturalism and International Exchange

**APPLICATION PERÍODO  
2/28 SAT** Hamamatsu Foundation for International Communication and Exchange Projects Supporting the Next Generation, with Foreign Connections, with Japanese Language Proficiency Test (JLPT) Fee Bursary for Successful Examinees!

Note: Applications of the successful examinees from the second round (December) will be accepted.  
Application Period: From the announcement of results (around February) until the end of February 2026  
For more details: [QR Code]

**1/19. 2/9. 3/9 MON MON MON** Notice of Temporary Closure: Intercultural Center

あなたも日本語教師になりませんか?  
オープンスクール(説明会&授業見学)  
毎週土曜日開催。まずはお問い合わせを!



## CLASSES DE JAPONÊS EM HAMAMATSU



A partir de julho o U-ToC terá outros cursos. Veja o panfleto

## THE 16TH HAMAMATSU GLOBAL FAIR 16° FESTIVAL GLOBAL DE HAMAMATSU



## CALENDÁRIO DE EVENTOS



**1/10 SAB** Consultoria sobre Declaração do Imposto de Renda para Autônomos  
Centro Intercultural de Hamamatsu / 10:00-12:00

**1/17 SAB** Abertas as Consultas de Inscrição e a Sessão de Orientação para o subsídio para a promoção do multiculturalismo e intercâmbio internacional de 2026  
Centro Intercultural de Hamamatsu / 14:00-16:00

**1/31. 2/7 SAB SAB** Consulta e Declaração de Imposto  
Intercultural Center / 9:30-12:00-13:00-16:00

**2/8 DOM** 16º Festival Global de Hamamatsu  
Create Hamamatsu / 10:00-17:00

**2/15 DOM** Fases da Vida: Encontro voltado aos vietnamitas  
Hamamatsu Nanbu Community Collaboration Center / 10:00-16:30

## INFORMAÇÕES



**1/17. 2/16 SAB SEG** Inscrições para o subsídio para a promoção do Interculturalismo e intercâmbio internacional de 2026

**PERÍODO DE APLICAÇÃO  
2/28 SAB** A Fundação Internacional de Hamamatsu apoia o aprimoramento da língua japonesa dos estudantes com vínculos no exterior

Período de inscrição: Após aprovação no exame (o resultado sai em fevereiro) até o final de fevereiro de 2026  
Clique aqui para detalhes → Código QR

**1/19. 2/9. 3/9 SEG SEG SEG** Dias de folga do Centro Intercultural

国家資格を目指す! /  
オープンスクール(説明会&授業見学)  
毎週土曜日開催。まずはお問い合わせを!

学校法人 静岡理工科大学  
**浜松日本語学院** 浜松市日本語学院  
(担当: 松本 / 鈴木)

Tel. 053-450-6590

イチオシHICE図書

「ニッポンの移民—増え続ける外国人とどう向き合うか」是川タ著筑摩書房刊

	げつ Segunda Monday	か Terça Tuesday	すい Quarta Wednesday	もく Quinta Thursday	きん Sexta Friday	ど Sábado Saturday	にち Domingo Sunday
Português / ポルトガル語	9:00~17:00	9:00~17:00	9:00~17:00	9:00~17:00	9:00~17:00	9:00~17:00	—
English / 英語	13:30~16:30	13:30~16:30	13:30~16:30	13:30~16:30	13:30~16:30	—	—
Tiếng Việt / ベトナム語	—	13:00~17:00	—	13:00~17:00	—	13:00~17:00	—
Filipino / フィリピン語	—	9:00~17:00	—	9:00~17:00	—	9:00~17:00	—
Español / スペイン語	—	—	—	—	—	13:00~17:00	—
中国語 / 中国語	—	—	—	—	—	13:00~17:00	—
Bahasa Indonesia / インドネシア語	—	—	—	—	—	13:00~17:00	—

※相談員がないときはテレビ電話で通訳ができます。

1/17. 1/29. 2/26. 3/14



申込み・問合せ: 053-458-2170



1/22. 2/19. 3/12



申込み・問合せ: 053-458-2170



1/28



申込み・問合せ: 053-458-2170



2/14. 3/7



申込み・問合せ: 053-458-2170



2/28



申込み・問合せ: 053-458-2170



3/5



申込み・問合せ: 053-458-2170



4/1



申込み・問合せ: 053-458-2170



4/15



申込み・問合せ: 053-458-2170



4/22



申込み・問合せ: 053-458-2170



4/29



申込み・問合せ: 053-458-2170



5/6



申込み・問合せ: 053-458-2170



5/13



申込み・問合せ: 053-458-2170



5/20



申込み・問合せ: 053-458-2170



5/27



申込み・問合せ: 053-458-2170



5/31



申込み・問合せ: 053-458-2170



6/1



申込み・問合せ: 053-458-2170



6/8



申込み・問合せ: 053-458-2170



6/15



申込み・問合せ: 053-458-2170



6/22



申込み・問合せ: 053-458-2170



6/29



申込み・問合せ: 053-458-2170



7/6



申込み・問合せ: 053-458-2170&lt;/

11/7 企業向けシンポジウム  
「外国人材も出世する街 浜松市」

出世の街として知られる浜松市ですが、あなたの職場は外国人材がキャリアアップできる態勢が整っていますか?

11月7日、クリエート浜松のホールで開催されたシンポジウム【外国人材も出世する街 浜松市】は、単なる「人手不足」という切り口から一步踏み込んで、こうした問い合わせに向き合いました。当日は、外国人材を受け入れている企業や監理団体の経営者や人事担当者ら、80名を超える方々が集まりました。

基調講演では、国立社会保障・人口問題研究所の是川夕氏が登壇。豊富な統計データをもとに、最新の社会動向と日本の人口構造の変化や移民受け入れの歴史を丁寧に示してくださいました。来日する外国人の多くが企業活動と結びついた「労働移民」であり、特にハイスクール人材割合は西欧諸国と比べても高いこと、外国人の定住により人口減少の速度が緩むかもしれないなど、新たな視点が次々と提示されました。



11/14 「浜松市外国人材活躍宣言事業所」認定証授与式

令和7年度の「浜松市外国人材活躍宣言事業所」が決定し、11月14日に市役所にて中野祐介市長より認定証が授与されました。

この事業は外国人材の確保・定着・活躍促進並びに就労環境の向上を図ることを目的に、令和3年度に創設されました。外国人材の活躍促進に積極的に取り組む事業所を浜松市が認定するもので、社内外にアピールできるだけでなく、従業員の日本語学習などに様々な特典があります。

制度開始後5年目の今回は、新たに「浜松ICCスターブライズ」が開始



アズ留学センター  
「浜松から世界へ」を、全力サポート。

実績20年・1週間から長期まで  
世界16カ国400校以上ご紹介!  
語学|大学|小中高生短期・長期  
正規留学|シニア留学|ワーキングホリデー|ボランティア、  
インターン|親子留学など  
TEL:053-451-6188 無料  
sodan@az-ryugaku.com 相談受付  
お問合せ先 JICA浜松デスク (HICE内)  
080-4806-9601  
JICA\_hamamatsu\_desk@jica.go.jp 運営:株式会社ワンプラネット・アプロード

11/16 浜松市地域日本語教育  
シンポジウム2025

11月16日(日)アクティビティ浜松コングレスセンターにて、浜松市地域日本語教育シンポジウム2025が開催されました。当日は北海道、山口県、高知県などの遠方からも来場者が集まり、187名の方々にご参加いただきました。

午前中の基調講演に続き、午後からは、浜松市、島根県、熊本県、千葉市、山梨県の計5団体による事例発表とそれを踏まえての事例発表ディスカッションがありました。2023年度から始まった文部科学省「地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業・「生活Can do」を用いた「生活」に関する日本語教育プログラム提供を目的とした取組」を活用し、生活日本語プログラムの開発に励んでいる団体からの具体的な開発プロセスや切迫する課題の事例は、これから同事業に取り組む団体にとって参考になりつつも、本取組の見直しの必要性を示唆する課題提起になったのではないでしょうか。

最後のパネルディスカッションでは、浜松市長のほか事業を管轄する文部科学省担当課長、日本語教育専門家、実践者による議論が進められ、同事業の今後の活用について議論が行われました。浜松市長からは現場の取組に対するねぎらいの言葉とともに、開発後の事業継続に対する財政措置を国に求めました。

続くトークセッションでは、多国籍の高度外国人材を雇用するヤマハ株式会社とバイオトニクス株式会社の管理職の方が取組みや課題感を発表。国籍に関わらずキャリアアップできる社内環境を整えている両社の話は参加企業に非常に参考になるものでした。また、2社で管理職として活躍する中国人の張さん、スリランカ人のヒララクさんは、来日のきっかけ、日本企業への就職に踏み切った契機を真摯にお話くださいました。言葉の壁がある中で、就職や結婚、子育て等のライフイベントを乗り越えて働く姿は大変嬉しいものでした。社内のエスニックダイバーシティをあえて高めることで、職場の雰囲気は活気付き、翻って日本人従業員の士気も高まる。そんな様子が伝わってきました。

12/5 インターカルチャラル・シティセミナー

12月5日(金)クリエート浜松2階ホールにおいて、インターナショナル・シティセミナーを開催しました。第1部では、文化施設における外国人利用者の対応力向上を目的として、鶴江アートセンター、浜松科学館、楽器博物館との協働で講座を企画しました。まず初めに、北海道教育大学の閔鎮京(みんじんきょん)氏を講師にお迎えし、「地域住民を知ることが聞く、文化施設の多文化共生」と題して講演いただきました。

第2部では、国際夫婦漫才コンビ「フランボネ」による、「やさしい日本語で漫才づくり」セミナーを行いました。ブラジル人学校の生徒がコンビを作り、ステージ上で即興漫才を披露した姿には、観客から温かい拍手が送されました。

ループワークでは、「外国人利用者のためにどのような準備が必要か」をテーマに話し合いました。参加者からは「公共施設の責務を再認識」、「外国人という点はこれまでの避難訓練で抜けていた」との感想が得られました。

続いて「ちょっと聞いてよ! うちの施設の外国人対応」として、グループに分かれ取り組み紹介や困りごと、工夫している点を共有しました。抱えている課題には共通点が多く、「他施設の良いところはすぐにでも真似したい」との声がありました。

また、「パニック状態の施設利用者が窓口に来た」という情報のみで始めたロールプレイでは、HICE職員2名が外国人利用者役となり、「パニック状態且つボルタル語で火災発生を伝える」場面を、鬼気迫る迫真的演技で再現しました。窓口スタッフ役グループは戸惑いつつも、利用者役を落ち着かせて状況を聞き取り、館内放送役グループは「やさしい日本語」を意識して避難を促し、他部屋の利用者役も含め、全員無事避難することができました。その後のゲ

ループワークでは、「外国人利用者のためにどのような準備が必要か」をテーマに話し合いました。参加者からは「公共施設の責務を再認識」、「外国人という点はこれまでの避難訓練で抜けていた」との感想が得られました。

第2部では、国際夫婦漫才コンビ「フランボネ」による、「やさしい日本語で漫才づくり」セミナーを行いました。ブラジル人学校の生徒がコンビを作り、ステージ上で即興漫才を披露した姿には、観客から温かい拍手が送されました。

ループワークでは、「外国人利用者のためにどのような準備が必要か」をテーマに話し合いました。参加者からは「公共施設の責務を再認識」、「外国人という点はこれまでの避難訓練で抜けていた」との感想が得られました。

第2部では、国際夫婦漫才コンビ「フランボネ」による、「やさしい日本語で漫才づくり」セミナーを行いました。ブラジル人学校の生徒がコンビを作り、ステージ上で即興漫才を披露した姿には、観客から温かい拍手が送されました。